



ココラポ

元気
ふれあい
倶楽部

ボランティア紹介リレー

第30回

今回は、『ココラポ』からの紹介で、
『NPO元気ふれあい倶楽部』をご紹介します。

「NPO元気ふれあい倶楽部」とは？

現代社会には多様な個人が存在し、支援が必要な人々の存在を見落とすことが増えていると感じます。子どもから高齢者、心身の問題を抱える方、経済的に苦しみ方、子育てに悩む方など、私たちの身近な場所にも支援が求められています。こうした課題に目を向け、地域の人々が繋がりを深め、お互いに支え合う環境を築くため、私たちは活動を行っています。地域社会が連帯し、共に成長できる社会を築くために、チームで取り組みを進める非営利団体です。



主な活動は？

私たちの主な活動は、経済的な困窮者支援と子育て支援に焦点を当てています。

【経済的な困窮者支援】私たちは、経済的な厳しい状況にある方々に向けて手を差し伸べる活動を行っています。食料品の提供、生活必需品の支援、雇用機会の提供などを通じて、彼らの生活の質を向上させるお手伝いをしています。また、経済的な困難に直面する人々が自立できるスキルや教育の機会も提供し、持続可能な未来を築くサポートを行っています。

【子育て支援】子育ては大きな挑戦ですが、私たちは地域の親御さんをサポートすることを大切に考えています。子どもたちのための教育プログラムやアクティビティ、保護者同士の情報交換の場を提供し、子育てに関する知識と経験の共有を促進しています。また、子どもたちの健全な成長を支えるためのリソースやアドバイスも提供し、地域全体で子育てに取り組む力を高めています。

これらの活動を通じて、地域の皆さんがより健全で支え合う社会を築く一助となることを目指しています。

活動のやりがいは？

当団体の活動に対するやりがいは、人々の生活に直接的な影響をもたらすことにあります。経済的な困窮者支援においては、困難な状況にある人々が希望を見出し、自分自身で持続可能な未来を築けるお手伝いができることに喜びを感じます。食料や必需品の提供が、温かな食事や安心して過ごせる環境を提供することに繋がります。また、雇用機会の創出やスキル教育が、新たなチャンスを切り開く助けとなり、自己価値感の向上をもたらします。子育て支援では、地域の親御さんが情報を共有し、支え合う場を提供することで、子どもたちの健全な成長に貢献できることにやりがいを感じます。子どもたちの笑顔や成長を見守ることで、地域全体で育てる力を育むことに誇りを持ちます。子育てがより楽しく、有意義なものになるよう支援できることが何よりのやりがいです。このような活動を通じて、人々の生活に希望と笑顔を届け、地域社会の結束を深めることが私たちの最大のやりがいです。

市民の皆様へひとこと

私たちは「NPO元気ふれあい倶楽部」として、地域の活力と絆を大切に、共に成長する社会を目指して活動しています。経済的な困難や子育ての悩み、さまざまな課題に直面する人々を支援し、地域全体で力を合わせて前進するプラットフォームを提供しています。私たちの活動には、人々の温かさと連帯の精神が溢れています。経済的な支援や子育て支援を通じて、誰もが笑顔で生活し、夢を追いかけられる環境を共に築いていきましょう。あなたも「NPO元気ふれあい倶楽部」の一員として、地域社会の一翼を担い、人々の喜びと希望を育むお手伝いをしてみませんか？ぜひ私たちの活動に参加して、地域の未来を共に創り上げていきましょう。よろしくお願いたします。



Instagram

おすすめ福祉の本

どんなかんじかなあ



図書館で借りる
ことができます。

中山 千夏/作 和田 誠/絵 自由国民社

友達のまりちゃんは目が見えない。見えないってどんなかんじかなあ、こんなにすてきな音が聞こえるなんて。聞こえないって、どんなかんじかなあ、あんなにたくさん見えるんだものね。読み終わると主人公ひろ君の世界がぐっと見えてきます。耳が聞こえない人、親を亡くした人、いろいろな立場の人の気持ちを想像していく絵本です。相手の気持ち、状態を考えてみる。どう感じているのか、相手の置かれている立場を、常に自分なりに思いを巡らせてみる。そこで自分は何ができるかを考えてみる。この絵本を読みながら、それを自然と経験してもらえたらと思います。